

### 上田市長から

多様化した社会の中では、何事も一つの価値基準では進められません。いろいろな方が知恵を出し合い、より良い社会生活を営めるようにするため、私たちは皆さまのご意見をお聞きしながら頑張りたいと思います。



最後に全員で記念撮影。ご参加いただき、ありがとうございました。

「ふらっとホーム 2013 in 手稲区」では、誌面で紹介したほかにもたくさんの方の意見交換が行われました。手稲区役所ホームページ「ていねっていいね」に意見交換の全内容が掲載されていますので、下記 URL からご覧ください。

**URL** <http://www.city.sapporo.jp/teine/towntalk/index.html>

◎特集に関するお問い合わせ  
手稲区総務企画課広聴係  
☎ 681-2432

◎「ふらっとホーム」に関するお問い合わせ  
市長政策室市民の声を聞く課  
☎ 211-2045

### 対話 テーマ 3

## 除雪に関すること

**澤山さん (20代、男性)**：大学まで車で通っていますが、冬は積雪により、路肩の広い道路でも交差点の見通しが悪い状況です。昨年のような突然の大雪に見舞われた場合どう対応されるのでしょうか。



**前澤さん (70代、男性)**：除雪の際に問題となっているのが路上駐車です。せっかく除雪車が入ってもそこを迂回するため除雪ができません。町内会や区の土木部から注意喚起はされていますが、なかなか浸透していません。

**上田市長**：昨年大雪は本当に大変でした。除雪に当たっては、すでに町内会や交通事業者などから道路の状況を情報提供してもらうなど、みんなでネットワークを築いているところですが、今後、一番効率的な方法を見つけていきたいと思っています。路上駐車に関して、特に冬は問題になるという意識を広めるため、一生懸命注意喚起をしています。それでも難しいところがあり、町内会の皆さんにも活動してもらっていますが、それにも従ってもらえない場合は警察と連携して解決していく必要があります。

### 対話 テーマ 4

## 公共交通の便利さに関すること

**桑原さん (40代、男性)**：都市交通の新しい切り口として、LRT（次世代型路面電車システム）に関心があります。こういった交通システムの形成に加えて、インフォメーションの発信が大事ではないかと思いました。そういう意味で、市電の環状化には大変興味を持っています。



**上田市長**：札幌市の今の交通体系は、地下鉄が3線あり、それにバス路線がついているという形です。これから、市電をループ化することに伴い、バスや地下鉄とどうリンクさせていくかという議論をしなければいけません。利用者の立場に立った公共交通機関の乗り継ぎ情報をより分かりやすくすることが、これから必要になると思います。